

藤森先生の新書 ご紹介！ まなびのデザイン「くうかん」

第233号 2021年8月16日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カガヤ 奥山卓矢

新書のご紹介

まなびのデザイン「くうかん」が発売されました！

藤森平司先生が提唱する「見守る保育」を行うための空間設計の解説書

アジアでも注目される「見守る保育」。子どもたち一人ひとりが主体的に活動するための空間づくりが学べます。実際の園での実例写真を豊富に掲載しているので、視覚的にも理解しやすい構成となっています。

これからの少子化時代を生き抜く上で、保育施設を運営するかた必携の1冊です。(著書紹介文より)

世界文化社 (2021/8/3) 定価：2,420円(税込)

>> [ご購入はこちら](#)

早速、お盆休みの間に読ませて頂きました！

新宿せいが子ども園の保育室の写真がたくさん掲載され、
「くうかん」環境の説明が丁寧に具体的にされていました。

保育は、環境を通して行うことが基本ですが、本書を読み進める中で、
当たり前のことですが、環境を通した保育を行っているからこそ、
一つひとつの「くうかん」の環境の意味やねらいがあり、保育が行われている
ことを感じます。

コロナ禍で中々、他園に見学を赴くのも難しい時期かと思っておりますので、
職員の皆さんで園内研修としてご活用するのもおすすめです！

また、現在開催中の第55回保育環境セミナーにおいて、
5月に「空間的環境編」の藤森先生の講演が行われました。

こちらの講演録につきましては、本誌第222号・224号で
取り上げさせて頂いています。併せて、ご参照ください。

